

特別展

かわいゆく

ふるさと新莊川・人・水辺の生きものたち

- あのカワウソから30年 -

会場 **新莊公民館** (高知県須崎市下分乙)

期間 平成22年2月13日(土) ~ 3月7日(日)



主催：環境省中国四国地方環境事務所
運営：特定非営利活動法人四国自然史科学研究センター
協力：須崎市 須崎市教育委員会 新莊川漁業協同組合
後援：ふるさと新莊川清流保全協議会 高知県 よさこいケーブルネット株式会社
(予定) 高知新聞社 朝日新聞高知総局 NHK高知放送局 RKC高知放送
KSSさんさんテレビ KUTVテレビ高知読売新聞社高知支局(順不同)

イラスト：松下(宮野)和江

本特別展は、環境省平成21年度水辺環境保全活動推進業務(四国地域)により開催されます。

環境省平成21年度水辺環境保全活動推進業務(四国地域)

特別展 **かわいゆく**

ふるさと新莊川・人・水辺の生きものたち

- あのカワウソから30年 -

2月13日(土) ~ 3月7日(日)

開館時間 9時~17時 ・ 休館日 なし ・ 入館料 無料



平成21年は、カワウソが新莊川で最後に見られてから30年目にあたります。この間に、新莊川環境は大きく変わってきました。本特別展は、人や生きものが生きるために必要な水辺の環境を守る大切さを知ってもらうことを目的に開催します。会場では新莊川にまつわる写真、生物の標本などを展示します。写真は、カワウソの情報が多かった頃の風景やそこで生活していた人々の様子を写したもので、数年毎に撮影された航空写真を展示します。標本は、新莊川で見ることが出来る魚やカニ、鳥や獣の剥製を展示します。また、須崎市で保管されているカワウソの毛皮も公開します。展示を見ていただくことで、新莊川の「昔」と「今」を知り、水辺の環境を良くするために、「これから」自分に何ができるのかを考えるきっかけになればうれしいです。

会場



新莊公民館 (高知県須崎市下分乙470-1)

道の駅「カワウソの里すさき」より

国道197号線で橋原町方面へ。

新莊川に架かる最初の橋(長竹橋)を渡る。

上流へ約300m行くと新莊公民館があります。

関連イベント

第18回すさき野外博物館

新莊川で、水生昆虫の観察をします。

専門の方の解説つきで身近な生きものに触れることのできる観察会です。

【開催日】 2月27日(土曜日) 小雨決行

【時間】 10時~12時

【場所】 新莊川 長竹橋周辺

【集合場所】 新莊公民館

【持ち物】 帽子・飲み物・長靴・タオル

カワウソの毛皮標本公開

毎土日の10時からと15時から、それぞれ1時間、須崎市教育委員会が保管している毛皮標本を公開します。

【問い合わせ先】

四国自然史科学研究センター (担当: やちもり)

〒785-0023高知県須崎市下分乙470-1新莊公民館内

Tel & Fax 0889-40-0840

E-MAIL yachimori@lutra.jp